

都市計画道路 大阪河内長野線事業(南余部・北野田地区)

都市計画道路は、都市計画法に定められた都市施設の一つであり、交通機能をはじめ、防災空間やライフラインの収容空間としての機能を有し、まちの骨格となる道路です。

大阪河内長野線は、本市の東部地域を南北に貫き、大阪市及び大阪狭山市に接続する重要な幹線道路の一つです。現在、国道309号や府道大阪狭山線では慢性的な渋滞が発生していることから、本路線の整備により、交通環境の改善を図ります。

● 事業による効果

道路ネットワーク機能の強化

- 国道309号や府道大阪狭山線の慢性的な渋滞の緩和
- 周辺の生活道路における通過交通の抑制
(安全な歩行空間を確保・周辺地域の交通環境の改善)
- 緊急車両の通行、災害時の避難路、延焼遮断機能の強化など防災性の向上。

まちの魅力と活力の向上 市街地の防災・減災機能の強化

● 事業概要

事業区間 美原区南余部 ～ 東区北野田
事業延長 約0.5km
道路幅員 35m

● 平成27年度の予定

- ～平成26年度
- 用地買収の実施
 - 道路築造工事の実施

平成27年度の予定
平成30年度事業完了に向け、橋梁工事に着手、
及び道路築造工事の推進

